

2020年11月1日
 発行/日本共産党市議団地域版
 自宅/市川市須和田2-12-3
 fax 047-705-6018
 携帯 090-6310-3294
 メールアドレス
 shimizu@jcp-ichikawa.com
 ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.132

市政アンケートへのご協力ありがとうございました 各地域の要望を市に伝えました



市川真間、北国分支部が要望(10月27日)

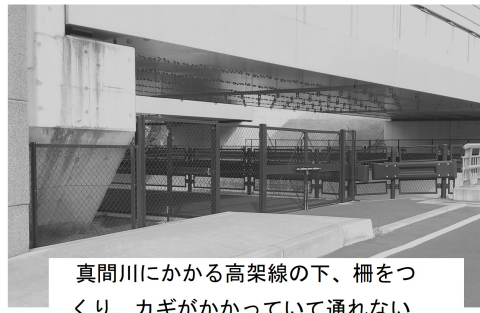
◎菅野・須和田
 ・真間川の修繕や点検をしてほしい。豪雨のたびに不安になる。

◎市川・真間
 ・JR市川駅北口に時計の設置を。
 ・三本松郵便局は狭く、利用者が外に並ぶ。自転車を止めると通路確保ができない。
 ・京成市川真間駅に快速電車の停止を。
 ・真間郵便局付近の十字路は通学路だが、自転車が一時停止せずに危険。

市政アンケートに1千通を超える回答をいただき、清水地域からは、286通でした。ご協力ありがとうございました。地域要望の一部を紹介します。また、全体の質問と回答(多い順)をまとめました。

<アンケートの回答>

Q1 暮らしに変化はありますか	
苦しくなった	37.0%
変わらない	37.0%
Q3 仕事について	
給料が上がらない	21.6%
解雇・雇い止め	14.0%
Q4 介護・医療について	
介護・医療従事者の処遇改善	43.2%
介護・医療費の負担軽減	36.1%
Q5 子育て支援について	
児童虐待防止	25.0%
ひとり親家庭への支援	24.1%
Q6 教育について	
ネット環境の整備	31.5%
子どもの居場所作り	29.8%
Q8 市政について	
不満	25.4%
どちらかといえば不満	22.1%



真間川にかかる高架線の下、柵をつくり、カギがかかっている通れない

・外環道路の工事は終わつたが、真間川沿いの道は、市民の散歩やジョギングコースなのに、カギがかかっている通れない。

◎北国分・堀之内
 ・小塚山公園北西側や北国分2丁目公園角の歩道

◎中国分・国府台
 ・里見公園やじゅんさい池緑地を禁煙に。
 ・国府台小学校前の歩道橋がポロポロで危ない。
 ・じゅんさい池に散歩に行くが、水の汚れが気になる。循環が悪いのではないか。

◎国分・東国分
 ・国分川の木やゴミの撤去などの災害対策。
 ・いなほ幼稚園の斜め向かいにカーブミラーの設置を。
 ・ライフ前の歩道が狭い。
 ・下池に簡易トイレを。

◎その他
 ・空き家の草むらに鳥や虫が大量に発生している困る。

◎その他
 ・新聞を購読していないので、市の広報が入らない。自宅ポストに配布できないか。
 ・カラスが増えて、ゴミを荒らして汚い。

に水溜りができるので、解消してほしい。
 ・北国分2丁目三差路に「止まれ」の標識設置を。
 ・八反割公園入口付近に横断歩道の設置を。
 ・北西部には、図書館などの施設がない。歴史博物館を改修して、図書館や音楽ホールを建設してほしい。

市に提出したコロナ対策の 要望・質問書への回答

て5月19日より行っているドライブスルー方式によるPCR検査センターは、9月5日現在、PCR検査を306件実施しております。現在、検査体制の拡充を図るため、千葉県が診療所等で検査が実施できるよう手続きを進めております。

医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員等への定期的なPCR検査を行うべきと考えるが、市の考えを。

国及び県の動向を注視し、必要な対応を検討します。

感染者が確認された施設・事業所で、濃厚接触者や高齢者施設に限らず広く行政を超えた施設・事業所関係者全員をPCR検査の実施対象とすべきと考えるが、市の考えを。

PCR検査の拡充を早急にすべきと考える。市内のPCR検査の実施件数と実施か所の拡充をどのように考えているか。

保健所が行う行政検査の拡充として、市が協力し

ので、国及び県の動向を注視し、必要な対応を検討します。

感染者情報の公開について、陽性者の年代別内訳、状況、感染者の防疫対策などの改善を県に要望してほしい。

感染者情報の提供などについて、県や保健所に要望しています。

感染陽性者の受入れの現状など情報の開示を求めます。今後の隔離・保護について、市の考えを。

保健所が入院調整を行っており、市では把握しておりません。県が検討しているものと考えます。

松戸市のように、高齢者などに抗原検査の補助を進めている自治体がある。市でも実施できないか。

国は、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有するものに対し、本人の希望によりPCR検査や抗原検査を市町村が行う場合、市町村に対し、一定の費用を助成するとして補助金を交付することを示しております。国より詳細な内容が示されましたら検

討してまいります。

市川保健所では検査課が廃止され、市民の命を守るために必要だと考える。県に復活を要望し、PCR検査の拡充を求める考えはあるのか。

検査体制の拡充については、現在、診療所で民間検査機関を活用し、検査を進めるよう、県が手続きを進めており、この体制が整備されれば、大幅に向上するものと思われ

無料法律相談

◎11月10日(火)
担当 田村陽平弁護士
◎12月15日(火)
担当 田村陽平弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控室まで



《主な活動報告 10月》

☆10月6日 渡政没後 92年の墓前祭

“渡政”こと、渡辺政之輔は、日本共産党中央委員会の初代委員長で、市川市根本の出身です。渡政は母のテフさんと共に、お墓がある市川3丁目の安國院に眠っています。これまでは、墓前祭後に会場を移して、「渡政を偲ぶ会」を開いていましたが、今年は中止にしました。



☆10月9日 国分地域のつどい

「党創立98周年記念講演」ダイジェスト版をみんなで視聴し、5区予定候補の浅野ふみ子さんを囲んで、

交流。「ずっと応援していますが、なかなか共産党が政権とれないねえ」の声に、浅野さんが「今度の総選挙で、オール野党で政権交代を呼びかけているので、応援してほしい」と、訴えました。

☆10月20日 中国分地域のつどい

初めての方も楽しみにして下さっていたようで、議会報告と地域の課題を報告した後、質問や意見が次々に出され、話がつきませんでした。

☆10月23日 県委員会でコロナ対策交流会

農民連、社保協、民商、民医連、自治労連、ちば労連など県段階の団体の代表、みわ県議、千葉市・習志野市・佐倉市の各市議から、自治体でのコロナ対策など報告がありました。市川市議団からは、この間の医療アンケートや学校アンケートを行い、議会で生かしていることなど、報告しました。